

【しみず外為 WEB サービス】
ご利用マニュアル
ワンタイムパスワード
認証利用開始登録方法
(電子証明書をご利用のお客さま向け)
Ver.1.0

2017 年 8 月

目次

1	はじめに.....	4
1.1	本マニュアルで記載する内容	4
1.2	本マニュアルで用いる用語	4
2	ログイン方法.....	5
2.1	OTP トークンのインストール	5
2.2	ワンタイムパスワード利用開始登録.....	13
2.3	ワンタイムパスワード利用開始登録に失敗した場合	19
2.3.1	ユーザ ID・ログインパスワードによる認証に失敗した場合.....	19
2.3.2	トークン ID/ワンタイムパスワードの登録に失敗した場合.....	20
2.4	ワンタイムパスワード方式ログイン	21
2.5	ログインに失敗した場合	26
2.5.1	ユーザ ID・ログインパスワードによる認証に失敗した場合.....	26
2.5.2	ワンタイムパスワードによる認証に失敗した場合	27
2.6	ワンタイムパスワードご利用開始後の電子証明書について.....	28
2.6.1	ワンタイムパスワードご利用開始後のログイン	28
2.6.2	電子証明書の失効	28
2.6.3	電子証明書の削除	28
2.6.4	1 台の端末で複数の電子証明書をご利用の場合	28
2.7	電子証明書の削除.....	29
2.8	ワンタイムパスワード同期ズレ補正	32
2.8.1	同期ズレとは.....	32
2.8.2	同期ズレ補正.....	33
2.8.3	同期ズレ補正に失敗した場合	36
2.9	トークンの様々な利用方法について	37
2.10	ソフトウェアキーボードの使い方	38
2.11	OTP トークンの再インストール.....	39
3	お問合せについて	40

改版履歴

版	日付	変更箇所 (章)	変更内容
1.0	2017 年 8 月	-	初版

1 はじめに

本資料は、しみず外為 WEB サービスのワンタイムパスワード認証利用開始登録に関するご利用マニュアルです。特に、これまで電子証明書で認証頂いたお客さまがワンタイムパスワード認証に変更される際にご利用頂くマニュアルです。

1.1 本マニュアルで記載する内容

本マニュアルは、しみず外為 WEB サービスをご利用いただくにあたり必要なワンタイムパスワード認証利用開始登録の操作およびログイン方法を対象としております。

1.2 本マニュアルで用いる用語

本マニュアルでは、ワンタイムパスワード認証方式ログインについて、以下の用語を使用します。

1	ワンタイムパスワード	第三者による本サービスの不正利用を防ぐための認証方式で、専用のアプリケーションソフトを使って生成される使い捨てパスワードで、OTP とも表現します。 ワンタイムパスワードは一定時間ごとに専用アプリケーションソフトで生成されます。
2	OTP トークン	ワンタイムパスワード生成用の専用アプリケーションソフト。OTP トークンには、パソコン用のデスクトップトークンのほか、スマートデバイスにインストールするモバイルトークン、キーホルダーが他のハードウェアトークンがあります。 しみず外為 WEB サービスでは、デスクトップトークンのご利用をご案内しております。
3	VIP Access Desktop	シマンテック社が提供するパソコン用 OTP トークンの名称。
4	利用開始登録	ご利用になるユーザ ID に対して、端末にインストールしたトークン ID を登録する手続き。

2 ログイン方法

本章では、しみず外為 WEB サービスへのログインに関する操作についてご説明いたします。
当サービスでは従来、電子証明書による認証を行っていましたが、今後はセキュリティ上より安全な認証方式であるワンタイムパスワード方式(One-Time Password / OTP)によるログインを行います。

ワンタイムパスワード方式にてログインを行うには、ご利用になるコンピュータ端末にワンタイムパスワード生成用の専用アプリケーションソフト(以降、OTP トークン)をインストールし、しみず外為 WEB サービスのログイン画面より[利用開始登録]を行ってください。

ワンタイムパスワードとは、第三者による本サービスの不正利用を防ぐための認証方式で、専用のアプリケーションソフトを使って生成される使い捨てパスワードです。
ワンタイムパスワードは一度利用する、もしくは生成されてから一定時間を経過すると無効になり、万が一第三者がワンタイムパスワードを入手にしても不正利用はできませんので、第三者の「なりすまし」といった不正利用の未然防止に役立ちます。

2.1 OTP トークンのインストール

本節では、ワンタイムパスワード生成用の専用アプリケーションソフト（以降、OTP トークン）の入手およびインストールについてご説明いたします。

しみず外為 WEB サービスでは、以下の OTP トークンが利用可能です。

VIP Access Desktop	ご利用のコンピュータ端末(パソコン)へ導入する形式の OTP トークンです。
VIP Access For Mobile	ご利用のコンピュータ端末(パソコン)ではなく、別のスマートフォンやタブレットなどのモバイル端末 (Android/iOS) へ導入する形式の OTP トークンです。

ただし、本サービスではユーザ 1 名につき、1 種類の OTP トークンのみ利用可能です。
2 種類の OTP トークンを併用することはできません。

また、既に他金融機関サービスや他サービスにおいて、上記 OTP トークンを導入されている場合は、再度導入する必要はありません。インストール済みの OTP トークンをそのままご利用いただくことが可能です。

■ VIP Access Desktop(Windows 版)のインストール方法

VIP Access Desktop(Windows 版)は、シマンテック社の WEB サイトから無償でダウンロードすることができます。
以下に示す方法により、シマンテック社の WEB サイトからダウンロードし、ご利用の端末にインストールしてください。

(1) Web ブラウザ(Internet Explorer 等)より、下記の URL(アドレス)にアクセスしてください。

URL	https://idprotect-jp.vip.symantec.com/
-----	---



しみず外為 WEB サービスのログイン画面にも、シマンテック社の WEB サイトへのバナー（右図）を配置していますので、こちらの画像をクリックすることで上記のサイトにアクセスすることもできます。



(2) [VIP Access Desktop 無料]配下の画像をクリックしてください。



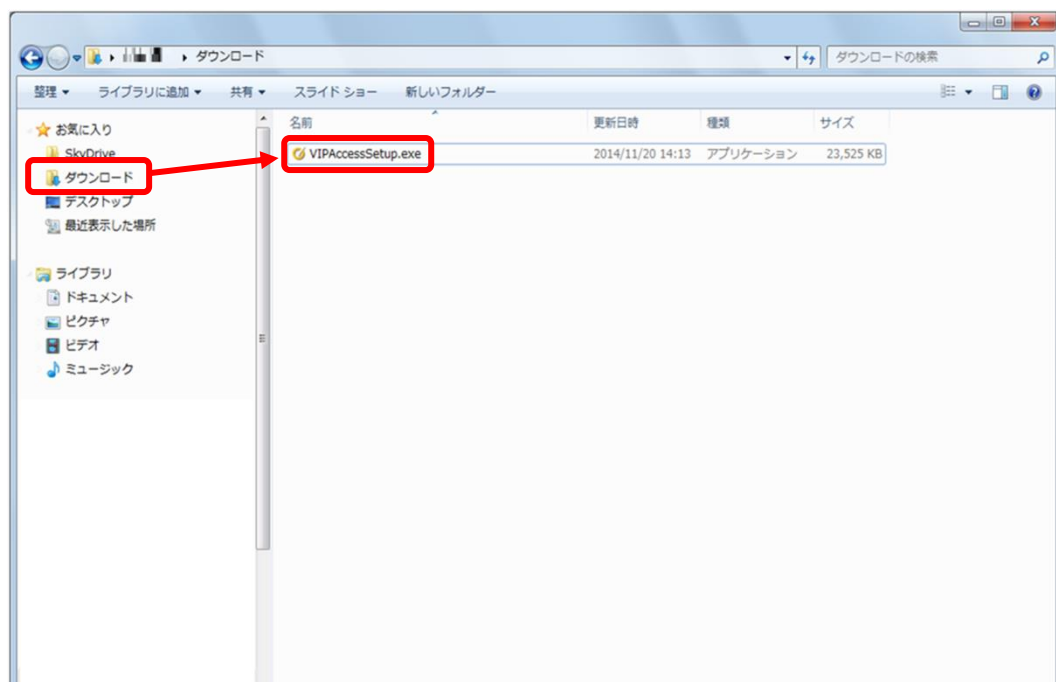
(3) [Windows 版取得]ボタンをクリックしてください。



(4) [VIP Access Desktop Windows 版ダウンロード]ボタンをクリックしてください。



(5) VIP Access Desktop Windows 版のセットアップファイルのダウンロードが開始されます。ダウンロードが完了すると、[ダウンロード]フォルダに VIPAccessSetup.exe がダウンロードされますので、ダブルクリックしてインストールを開始してください。
※ダウンロード時にダウンロード先をご自身で指定された場合は、[ダウンロード]フォルダとは限りませんのでご注意ください。



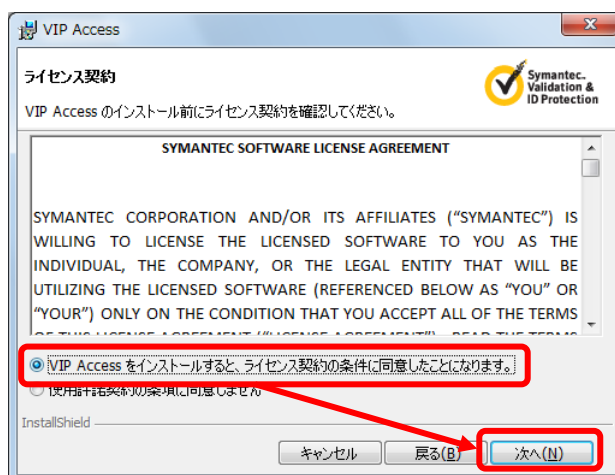
- (6) VIP Access Desktop Windows 版のインストールが開始されますので、[実行(R)]ボタンをクリックしてください。



- (7) [次へ(N)]ボタンをクリックしてください。



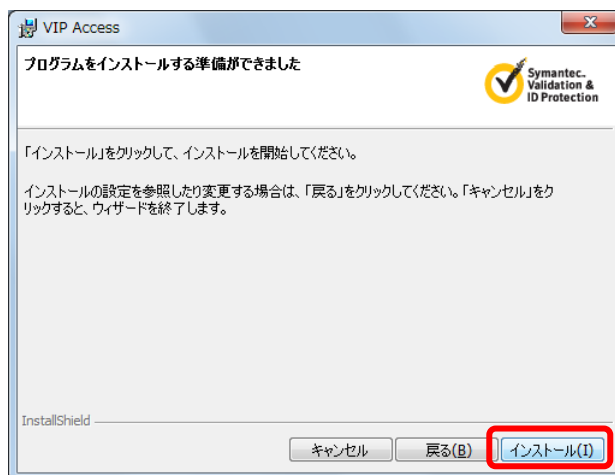
- (8) 「VIP Access をインストールすると、ライセンス契約の条件に同意したことになります。」にチェックし、[次へ(N)]ボタンをクリックしてください。



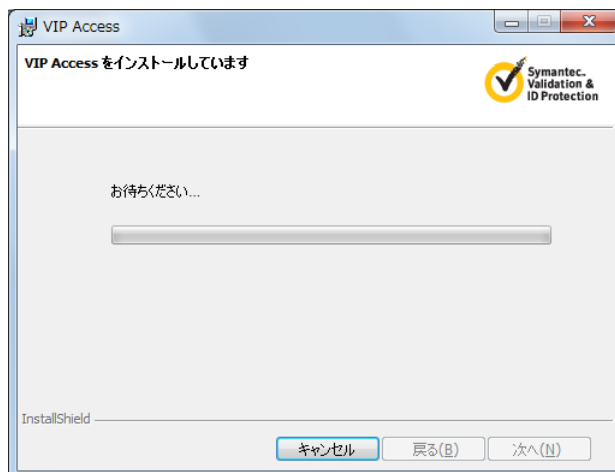
- (9) インストール場所を確認されますので、特に変更がない場合は、[次へ(N)]ボタンをクリックしてください。



- (10) [インストール(I)]ボタンをクリックしてください。



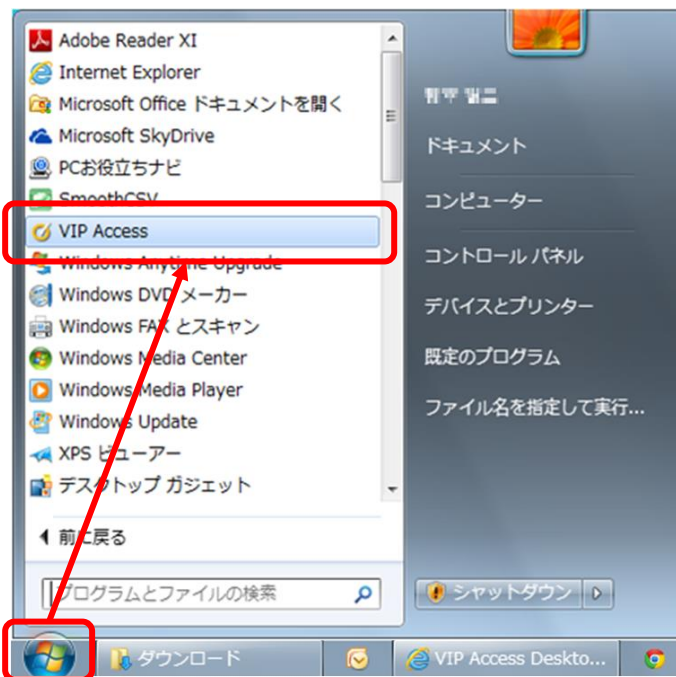
- (11) インストールが行われますので、しばらくお待ちください。



(12) [完了(F)]ボタンをクリックしてください。



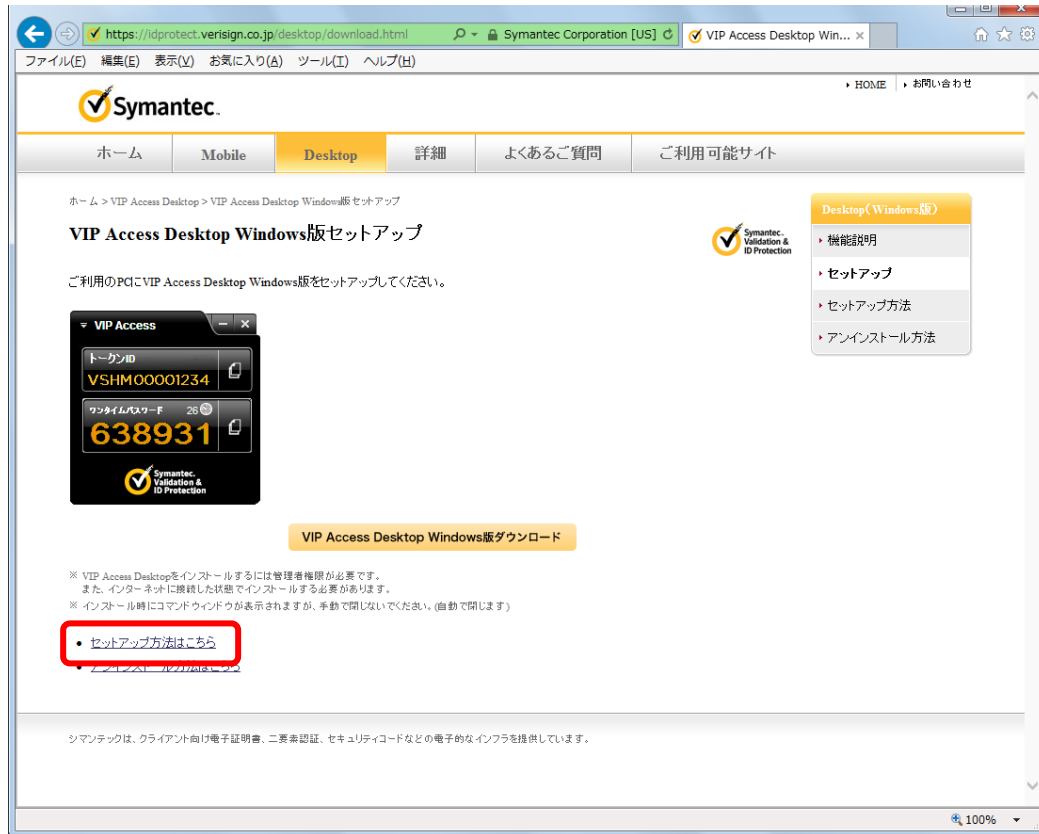
(13) Windows の[スタートメニュー]> [すべてのプログラム]より、「VIP Access」をクリックしてください。



(14) VIP Access が起動します。



※VIP Access 提供元であるシマンテック社より、事前の通知なく[VIP Access Desktop]のイントール方法等が変更される可能性があります。その際は、シマンテック社 Web サイトのセットアップ方法をご覧ください。



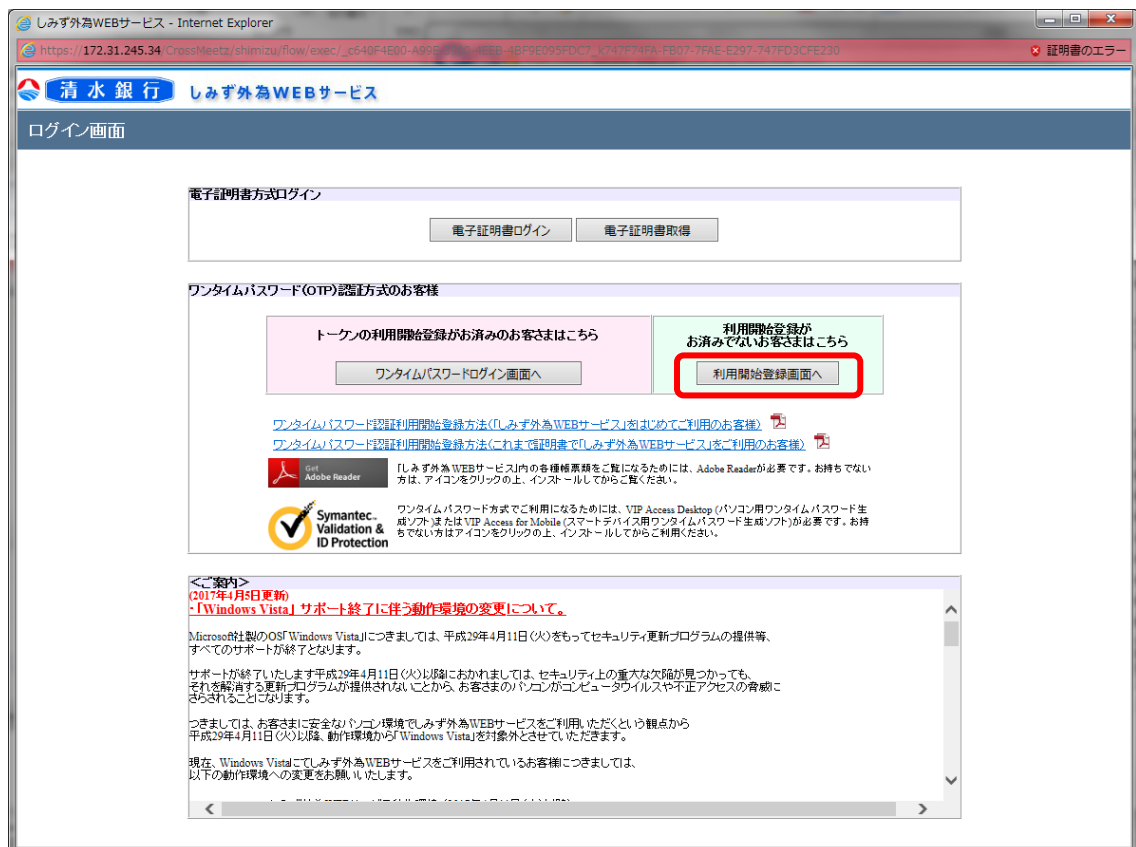
2.2 ワンタイムパスワード利用開始登録

本節では、ワンタイムパスワードを初めてご利用になる際の利用開始登録の操作についてご説明いたします。

事前にワンタイムパスワード生成用の専用アプリケーションソフト（OTP トークン）のインストールは済んでいますか。

行っていない方は、「2.1 ワンタイムパスワード生成アプリケーションソフト（OTP トークン）のインストール」を参照し、インストールを行ってください。

- (1) しみず外為 WEB サービスをワンタイムパスワードで初めてご利用になるお客さまは、しみず外為 WEB サービスのログイン画面より、[利用開始登録画面へ]ボタンを押下してください。



- (2) ワンタイムパスワード利用開始登録画面が表示されますので、[ユーザ ID]、[ログインパスワード]をご入力いただき、[OTP 利用開始登録]ボタンを押下してください。
※ユーザ ID・ログインパスワードは、従来ご利用のものをご入力ください。

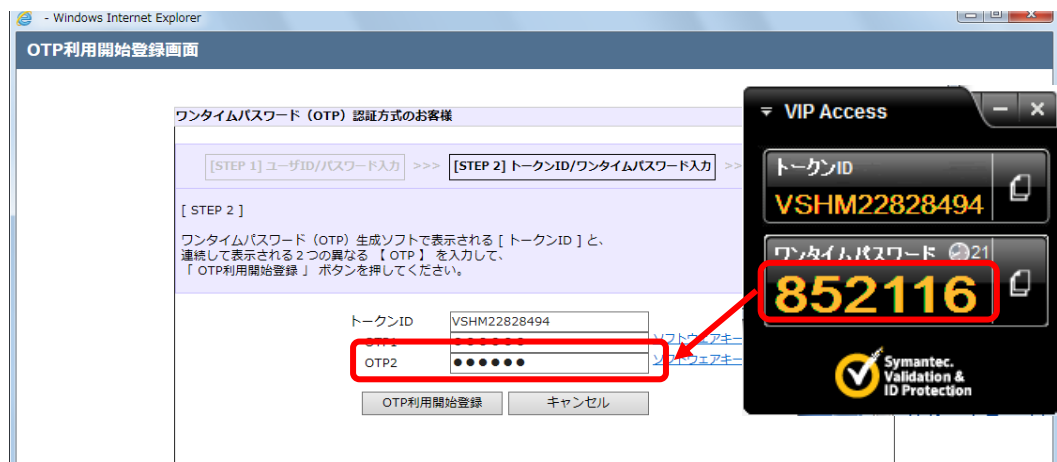
- (3) ユーザ ID・ログインパスワードが正しく入力されている場合、トークン ID・ワンタイムパスワード入力欄が表示されます。インストール済の OTP トークンを起動し、表示されている「トークン ID」をワンタイムパスワード利用開始登録画面の[トークン ID]欄に入力してください。

※大文字小文字は区別してください。

- (4) 次に、OTP トークンに表示されている「ワンタイムパスワード」を[OTP1]欄に入力してください。



- (5) 更に OTP トークンで再度生成された「ワンタイムパスワード」を、[OTP2]欄に入力し、[OTP 利用開始登録]ボタンを押下してください。



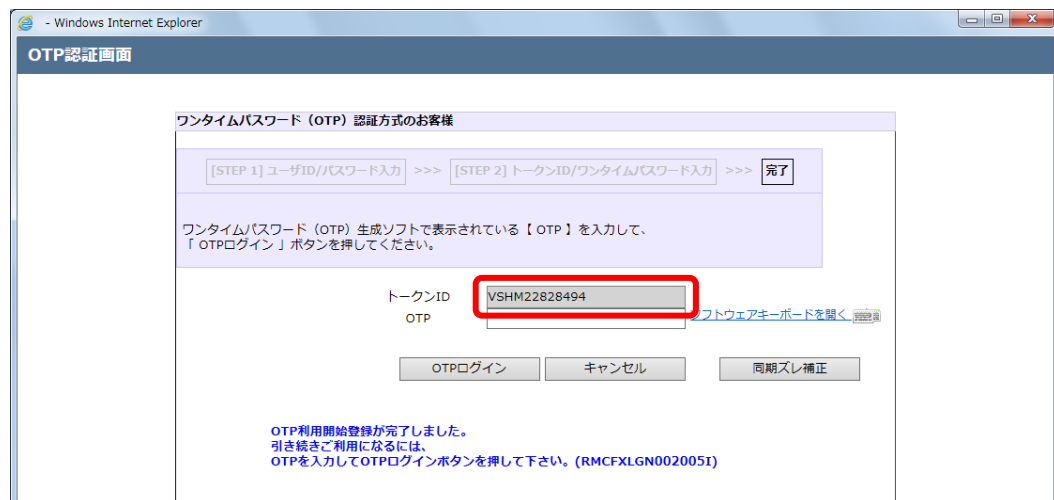
ワンタイムパスワードは 30 秒ごとに自動更新されますので、連続して生成される別々のワンタイムパスワードを[OTP1]欄、および[OTP2]欄に入力してください。

※ワンタイムパスワードは一定時間経過すると無効化されます。

無効化されたワンタイムパスワードを入力している場合、ワンタイムパスワード利用開始登録がエラーとなりますので、最新のワンタイムパスワードを用いて OTP1、OTP2 に順次入力しなおしてください。

- (6) 利用開始登録が正常に完了すると、利用開始登録が完了した旨のメッセージが表示されます。

[トークン ID]欄に、登録した OTP トークンの「トークン ID」が表示されていることをご確認ください。



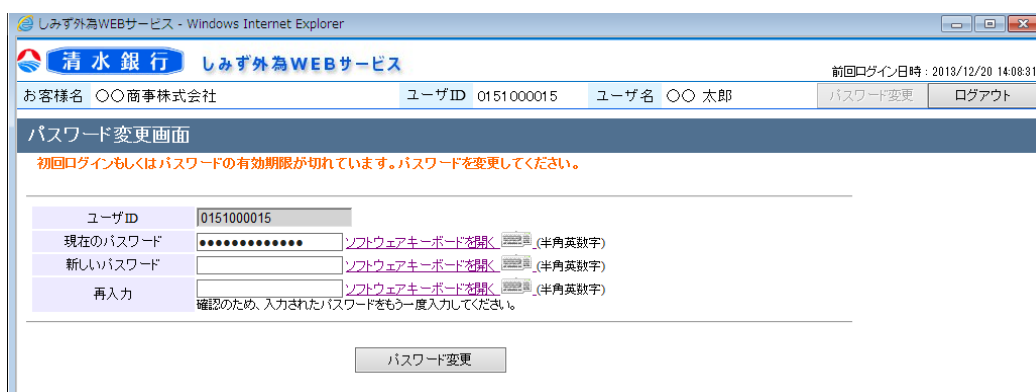
- (7) 引き続き、サービスにログインする場合は、OTP トークン上で生成された「ワンタイムパスワード」を、[OTP]欄に入力し、[OTP ログイン]ボタンを押下してください。

ワンタイムパスワードは一度使用すると無効化されます。そのため、利用開始登録に使用したワンタイムパスワードを再度利用してログインすることはできませんので、ご注意ください。

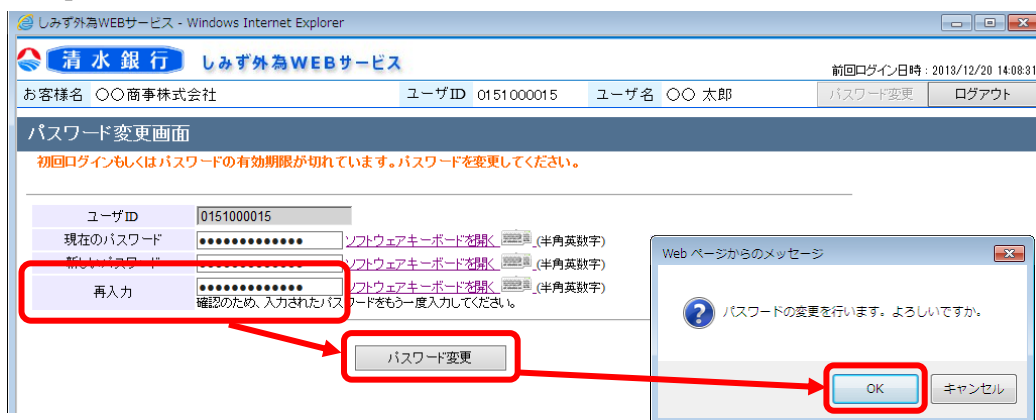


- (8) ログインパスワードの有効期限が切れている状態でログインする場合、またはヘルプデスクにてパスワードに関する再設定等を行った後にログインする場合は、パスワード変更画面が表示されますので、ログインパスワードを変更してください。ログインパスワードを変更されませんと、サービスにログインすることはできません。

**ログインパスワードの有効期限は、ログインパスワードを設定してから
90 日(暦日)間です。**



[新しいパスワード]、[新しいパスワード(再入力)]をご入力いただき、[パスワード変更]ボタンを押下してください。

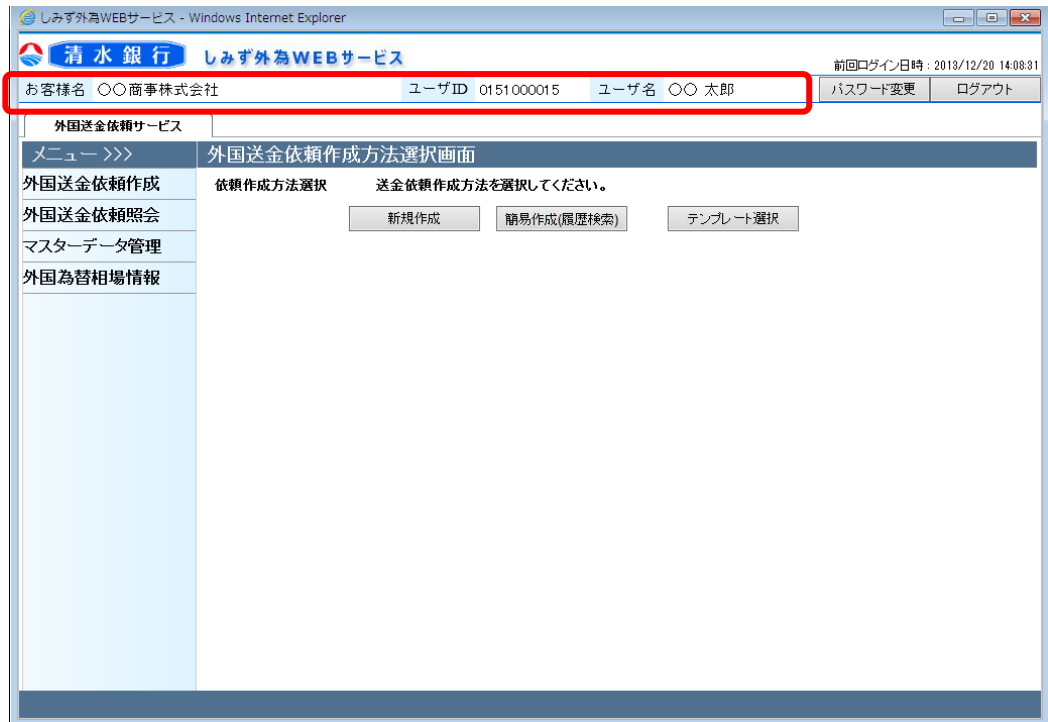


※パスワード変更の条件

パスワード変更の際、下記の条件を満たしたパスワードを設定してください。条件を満たしていない場合は変更することができません。

- 1) 前回および前々回設定していたパスワードと異なっていること。(本サービスは直近 2 世代前までのパスワードを記憶していますので、それらのパスワードを使用することはできません。)
- 2) パスワードの桁数が 6 桁以上 12 桁以下であること。
- 3) 英字と数字を混在させていること。なお、英字は大文字・小文字を区別しますので、注意してご入力ください。

- (9) ログインに成功もしくはパスワード変更に成功すると、「初期画面」が表示されます。
[お客様名]、[ユーザ ID]、[ユーザ名]が正しいことをご確認のうえ、サービスをご利用ください。これより以降、各サービスのご利用が可能となります。



2.3 ワンタイムパスワード利用開始登録に失敗した場合

本節では、ワンタイムパスワードの利用開始登録に失敗した場合の操作についてご説明いたします。

ワンタイムパスワードの利用開始登録処理では、以下の2段階で認証を行います。
認証に失敗した場合、2段階のいずれかにより対応方法が異なります。

- ① ユーザ ID・ログインパスワードによる認証
- ② トークン ID・ワンタイムパスワード1・ワンタイムパスワード2による認証

2.3.1 ユーザ ID・ログインパスワードによる認証に失敗した場合

[ユーザ ID][ログインパスワード]に誤った値を入力した状態で[ログイン]ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。[ユーザ ID][ログインパスワード]をご確認の上、再入力をお願いいたします。

※ご注意

ログインに6回連続して失敗されますと、そのユーザIDは使用不能(ログインパスワードロック状態)となります。

ログインパスワードロック状態になった場合は、ロック解除のご依頼が必要となりますので、お取引店またはヘルプデスクへご連絡ください。

パスワードを入力する際は、大文字/小文字が正しく入力されていることをご確認くださいませよう、お願いいたします。

2.3.2 トークン ID/ワンタイムパスワードの登録に失敗した場合

[トークン ID][OTP1][OTP2]に誤った値を入力した状態で[OTP利用開始登録]ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。入力内容をご確認のうえ、再入力をお願いいたします。

Windows Internet Explorer

OTP利用開始登録画面

ワンタイムパスワード（OTP）認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 >>> [STEP 2] トークンID/ワンタイムパスワード入力 >>> 完了

[STEP 2]

ワンタイムパスワード（OTP）生成ソフトで表示される [トークンID] と、連続して表示される 2つの異なる 【 OTP 】 を入力して、「 OTP利用開始登録 」 ボタンを押してください。

トークンID VSHM22828494

OTP1 ●●●●●●

OTP2 ●●●●●●

ソフトウェアキーボードを開く

ソフトウェアキーボードを開く

OTP利用開始登録 キャンセル

【エラー】 OTP利用開始登録に失敗しました。
入力されたワンタイムパスワード（OTP）は誤りがあるか、使用済みまたは有効期限切れです。
新たに生成されたOTPを入力し、利用開始登録を行ってください。(RMCFXLGN001034E)

※ [OTP利用開始登録] ボタンを押した後、OTP利用開始登録の完了メッセージが表示されますので必ず確認してください。

[OTP1][OTP2]は、以下の条件を満たす必要があります。

- 1) OTP1、OTP2 とともに OTP トークンで生成されたワンタイムパスワードであること。
- 2) OTP1、OTP2 とともに有効なワンタイムパスワードであること。
 - 2.1) 一度使用されたワンタイムパスワードは無効となります。
 - 2.2) ワンタイムパスワードは生成後 30 秒を経過すると無効となります。

※OTP1、OTP2 は連続して生成されたワンタイムパスワード、かつ 2 番目に生成されたワンタイムパスワードの生成後 30 秒以内であることが必要です。
- 3) 一度エラーとなった場合、OTP1、OTP2 とともに再入力をお願いいたします。

2.4 ワンタイムパスワード方式ログイン

本節では、ワンタイムパスワード利用開始登録が完了している場合のログインに関する操作についてご説明いたします。

- (1) ワンタイムパスワード利用開始登録がお済みのお客さまは、しみず外為 WEB サービスのログイン画面より、[ワンタイムパスワードログイン]ボタンを押下してください。



■お気に入りへの登録について

ログイン画面をお気に入りへ登録し、お気に入りからログイン画面を開こうとした際、正常に開くことができない場合がありますので、ログイン画面をブラウザのお気に入りに登録しないでください。

お気に入りに登録する場合は以下の URL を登録し、そこからログイン画面にアクセスしてください。

- ・ 当行 HP トップページ(<http://www.shimizubank.co.jp/>)

- (2) ワンタイムパスワード認証方式ログイン画面が表示されますので、[ユーザ ID]、[ログインパスワード]をご入力いただき、[ログイン]ボタンを押下してください。
※ユーザ ID・ログインパスワード欄には、従来のものをご入力ください。

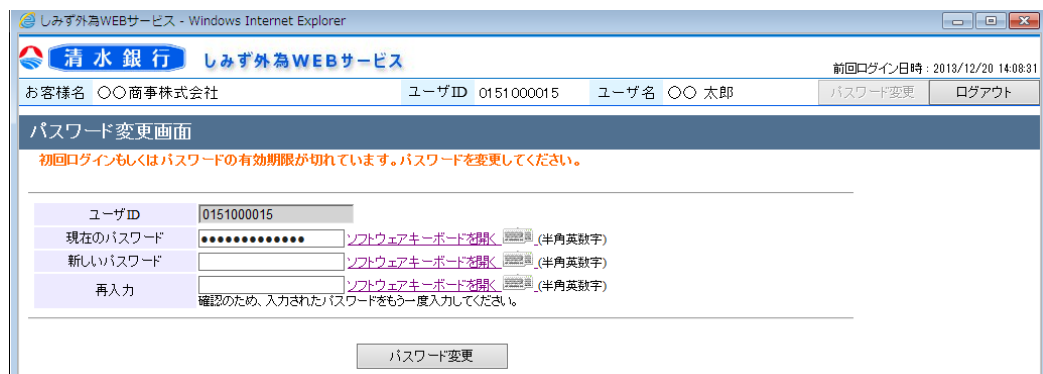
- (3) ユーザ ID・ログインパスワードが正しく入力されている場合、登録済みのトークン ID とワンタイムパスワード入力欄が表示されます。
利用開始登録済の OTP トークンの「トークン ID」が表示されていることをご確認ください。

- (4) OTP トークンを起動し、表示されている「ワンタイムパスワード」を[OTP]欄に入力し、[OTP ログイン]ボタンを押下してください。

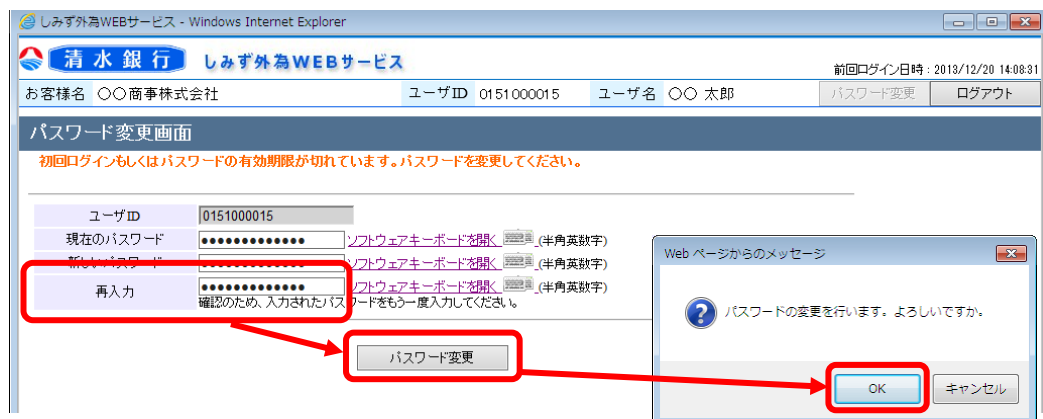


- (5) ログインパスワードの有効期限が切れている状態でログインする場合、またはヘルプデスクにてパスワードに関する再設定等を行った後にログインする場合は、パスワード変更画面が表示されますので、ログインパスワードを変更してください。ログインパスワードを変更されませんと、サービスにログインすることはできません。

**ログインパスワードの有効期限は、ログインパスワードを設定してから
90 日(暦日)間です。**



[新しいパスワード]、[新しいパスワード(再入力)]をご入力いただき、[パスワード変更]ボタンを押下してください。



※パスワード変更の条件

パスワード変更の際、下記の条件を満たしたパスワードを設定してください。条件を満たしていない場合は変更することができません。

- 4) 前回および前々回設定していたパスワードと異なっていること。(本サービスは直近 2 世代前までのパスワードを記憶していますので、それらのパスワードを使用することはできません。)
- 5) パスワードの桁数が 6 桁以上 12 桁以下であること。
- 6) 英字と数字を混在させていること。なお、英字は大文字・小文字を区別しますので、注意してご入力ください。

- (6) ログインに成功もしくはパスワード変更に成功すると、「初期画面」が表示されます。
[お客様名]、[ユーザ ID]、[ユーザ名]が正しいことをご確認のうえ、サービスをご利用ください。これより以降、各サービスのご利用が可能となります。

The screenshot shows a web browser window titled "しみず外為WEBサービス - Windows Internet Explorer". The page header includes the Shimizu Bank logo and the text "しみず外為WEBサービス". Below the header, there is a login information bar with the following details: "お客様名 ○○商事株式会社", "ユーザID 0151000015", and "ユーザ名 ○○ 太郎". To the right of this bar are buttons for "パスワード変更" (Change Password) and "ログアウト" (Logout). The main content area is titled "外国送金依頼サービス" (Foreign Remittance Service) and "外国送金依頼作成方法選択画面" (Foreign Remittance Request Creation Method Selection Screen). It contains a left sidebar with a menu: "メニュー >>>", "外国送金依頼作成", "外国送金依頼照会", "マスターデータ管理", and "外国為替相場情報". The main content area displays the text "依頼作成方法選択 送金依頼作成方法を選択してください。" (Select remittance request creation method. Please select a remittance request creation method.) and three buttons: "新規作成" (New Creation), "簡易作成(履歴検索)" (Simple Creation (History Search)), and "テンプレート選択" (Template Selection).

2.5 ログインに失敗した場合

本節では、ログイン認証に失敗した場合についてご説明いたします。

ワンタイムパスワード認証方式ログイン処理では、以下の2段階で認証を行います。
認証に失敗した場合、2段階のいずれかにより対応方法が異なります。

- ① ユーザ ID・ログインパスワードによる認証
- ② ワンタイムパスワードによる認証

2.5.1 ユーザ ID・ログインパスワードによる認証に失敗した場合

[ユーザ ID][ログインパスワード]に誤った値を入力した状態で[ログイン]ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。[ユーザ ID][ログインパスワード]をご確認の上、再入力をお願いいたします。

※ご注意

ログインに6回連続して失敗されると、そのユーザIDは使用不能(ログインパスワードロック状態)となります。

ログインパスワードロック状態になった場合は、ロック解除のご依頼が必要となりますので、お取引店またはヘルプデスクへご連絡ください。

パスワードを入力する際は、大文字/小文字が正しく入力されていることをご確認くださいませよう、お願いいたします。

2.5.2 ワンタイムパスワードによる認証に失敗した場合

[OTP]に誤ったワンタイムパスワードや有効期限の切れたワンタイムパスワードを入力した状態で[OTP ログイン]ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。

[トークン ID]欄に表示されている文字列が、登録した OTP トークンの「トークン ID」と同じであることをご確認ください。

また、OTP トークンの「ワンタイムパスワード」をご確認のうえ、再入力をお願いいたします。

Windows Internet Explorer

OTP認証画面

ワンタイムパスワード（OTP）認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 >>> [STEP 2] ワンタイムパスワード入力 >>> 完了

[STEP 2]

ワンタイムパスワード（OTP）生成ソフトで表示されている【OTP】を入力して、「OTPログイン」ボタンを押してください。

トークンID VSHM22828494

OTP ●●●●●●

ソフトウェアキーボードを開く

OTPログイン キャンセル 同期ズレ補正

【エラー】 入力されたワンタイムパスワード（OTP）は誤りがあるか、使用済みまたは有効期限切れです。
新たに生成されたOTPを入力し、ログインしてください。(RMCFXLGN001028E)

※「OTP同期ズレ」
OTP No.は、OTPの「生成ボタン」が押下された回数でパソコン側とシステム側の同期をとっています。
そのため無用にOTP No.を生成すると、パソコン側とセンターシステム側の回数にズレが生じ、認証ができなくなります。
これを同期ズレといいます。
このような場合、【同期ズレ補正】ボタンをクリックして補正画面へ進み、連続して表示される2つの異なるワンタイムパスワードを補正画面に入力してください。

※ご注意

ワンタイムパスワード認証に **10 回**連続して失敗されますと、そのトークン ID は使用不能(ワンタイムパスワードロック状態)となります。

ワンタイムパスワードロック状態になった場合は、ロック解除のご依頼が必要となりますので、お取引店またはヘルプデスクへご連絡ください。

ワンタイムパスワードを入力する際は、以下の点にご注意いただきますよう、お願いいたします。

- (1) 一度使用したワンタイムパスワードおよび生成後 30 秒以上経過したワンタイムパスワードは無効となります。
- (2) ご利用のコンピュータ端末側とワンタイムパスワード認証システム側におけるワンタイムパスワードの生成回数についてずれが生じ、認証できない場合があります。

この場合は、「2.8 同期ズレ補正」の操作を行ってください。

2.6 ワンタイムパスワードご利用開始後の電子証明書について

本節では、ワンタイムパスワード方式認証を利用開始された後の電子証明書の取扱いについてご説明いたします。

2.6.1 ワンタイムパスワードご利用開始後のログイン

ユーザ ID 毎にワンタイムパスワードの利用開始登録（2.2 節）を行ったのち、ワンタイムパスワード方式でのログイン（2.4 節）が可能となります。以降、当サービスをご利用の際はワンタイムパスワード方式ログインを利用してください。

2.6.2 電子証明書の失効

ワンタイムパスワード方式でログインできることが確認できましたら、従来お使いいただいていた電子証明書の失効処理をヘルプデスクにて実施いたします。

この場合の失効処理については、お取引店またはヘルプデスクへのご連絡は不要です。ヘルプデスクにて電子証明書の失効処理を行った後は、失効された証明書をを用いて電子証明書方式ログインを行うことはできなくなります。

2.6.3 電子証明書の削除

電子証明書の失効（2.6.2）を行ったのちも、従来お使いいただいていたコンピュータ端末には電子証明書がインポートされたままとなります。電子証明書の削除については、「2.7 電子証明書」の削除をご参考の上、必要に応じてコンピュータ端末にインポートされている電子証明書を削除ください。

尚、コンピュータ端末に、使用しない電子証明書がインポートされたままの状態であっても問題はありません。

2.6.4 1 台の端末で複数の電子証明書をご利用の場合

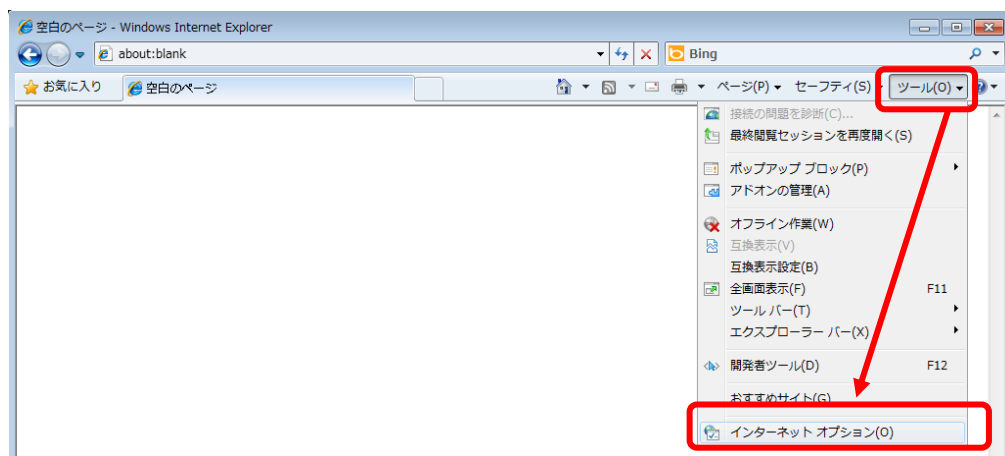
従来、1 台のコンピュータ端末を使って複数のログインユーザ ID で当サービスをご利用されていた場合、複数の電子証明書がコンピュータ端末にインポートされていますが、失効（2.6.2）または削除（2.6.3）を行った電子証明書をご利用のログインユーザ ID 以外のお客さまは、従来通り、電子証明書方式でのログインが可能です。

2.7 電子証明書の削除

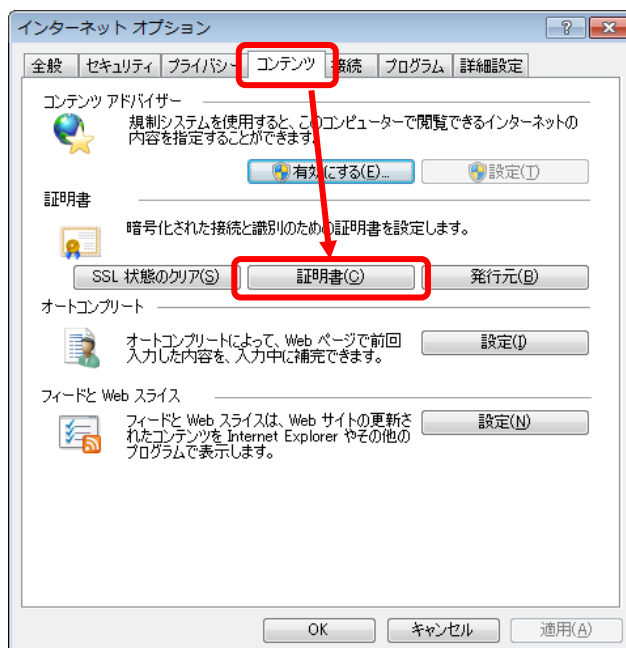
本節では、コンピュータ端末にインストールされている電子証明書の削除の操作についてご説明いたします。

- (1) Internet Explorer のメニューの [ツール(O)] → [インターネット オプション(O)] を選択してください。

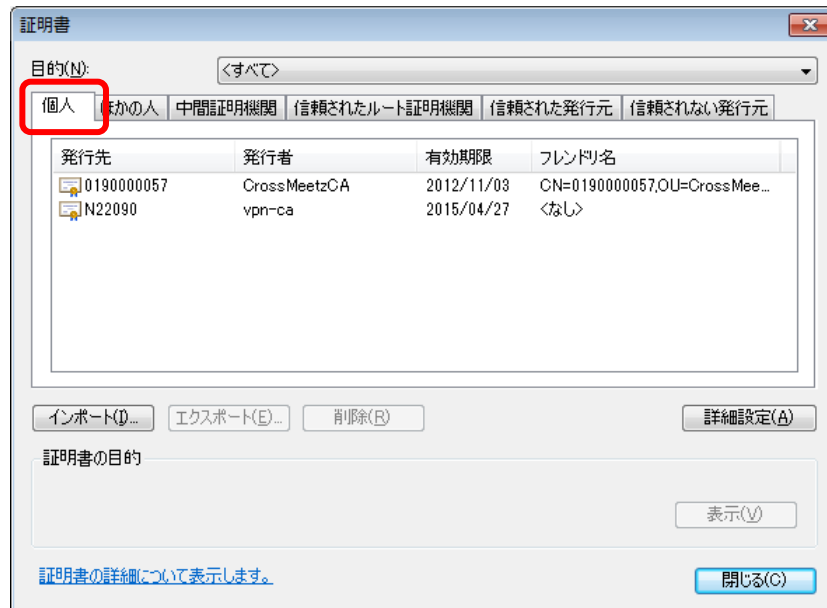
※メニューバーが表示されていない場合は、キーボードの[Alt]キーを押し、メニューバーを表示してください。



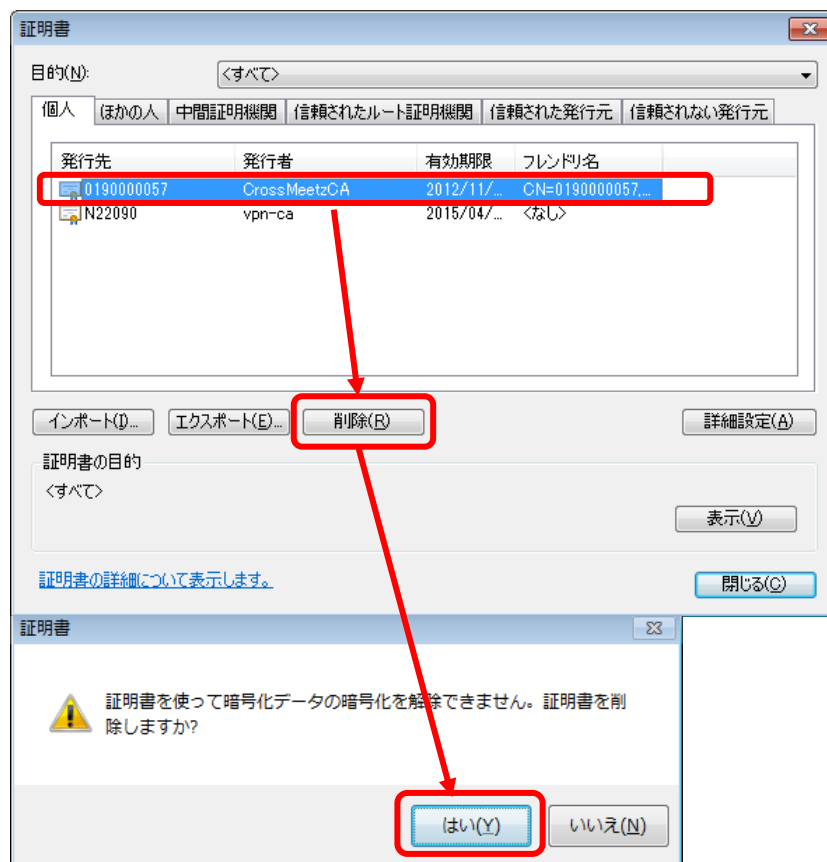
- (2) [インターネットオプション]画面が表示されますので、[コンテンツ] タブを選択し、証明書セクションの [証明書(C)] ボタンを押下してください。



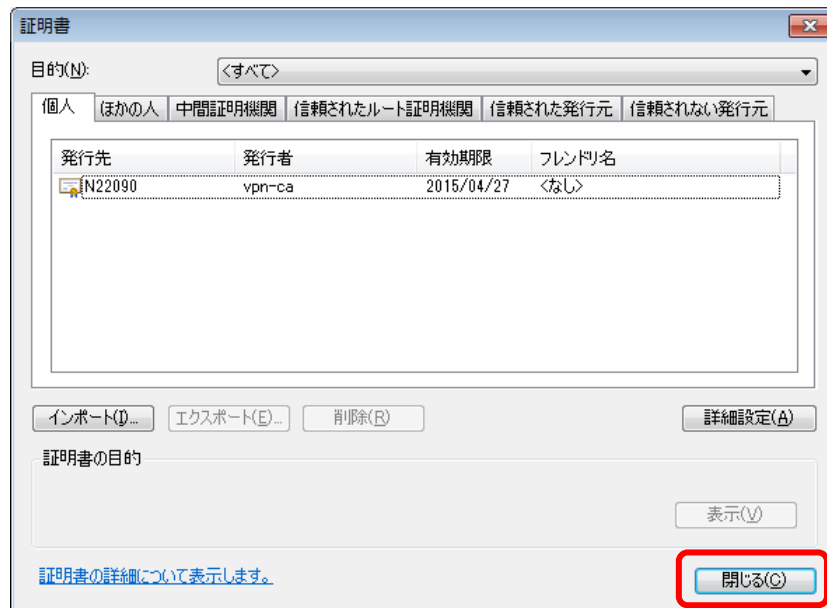
(3) [証明書]画面が表示されますので、[個人タブ] を選択してください。



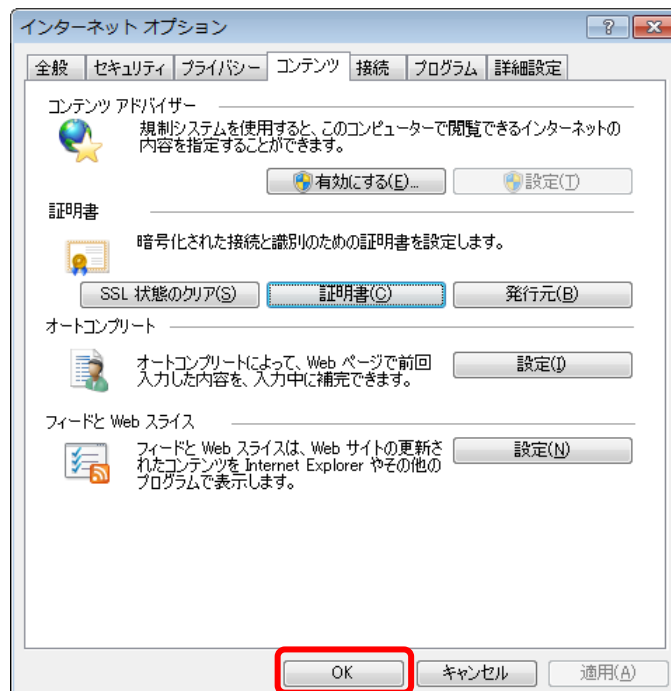
(4) 発行先が削除対象のユーザ ID となっているものを選択し、[削除]ボタンを押下してください。確認ダイアログが表示されますので、[OK]ボタンを押下してください。



- (5) [証明書]画面で証明書が一覧から削除されたことを確認し、[閉じる]ボタンを押下し
てください。



- (6) [インターネット オプション]画面の[OK]ボタンを押下し、証明書の削除は完了となります。



2.8 ワンタイムパスワード同期ズレ補正

本節では、ワンタイムパスワードの同期ズレ補正の操作についてご説明いたします。

2.8.1 同期ズレとは

ワンタイムパスワード認証方式では、

ご利用のコンピュータ端末から認証システムに対して、以下の2種類の値を送信することで、正しいワンタイムパスワードであることを確認しています。

- | |
|---|
| (1) 生成元であるアプリケーションソフト（トークン）のID
(2) 生成されたワンタイムパスワード |
|---|

これは、認証システム側においても

“特定のトークンIDにおける、この時刻に有効なワンタイムパスワード”を特定しており、認証時に送付された値の組合せを判別することで、正常なアクセスかを判断しています。

有効なワンタイムパスワードは時間と共に変化する為、

ご利用のコンピュータ端末の時刻設定が正確な時刻からずれている場合等（※）において、この判別が正常にできない場合があります、これを同期ズレと呼びます。

同期ズレが起きるとコンピュータ端末においてワンタイムパスワードを正しく入力しても認証できなくなりますので、2.8.2 で示す「同期ズレ補正」を行ってください。

※実際に時刻設定がずれている場合のほか、長期間にわたって端末およびOTPトークンを起動したままの状態にしている場合にも、認証システム側で正常に判断できなく場合があります。

同期ズレの時は どのようなか	正しくワンタイムパスワードを入力し、ログインを何度も試みるが、 以下のメッセージが出て認証できない。
	【エラー】入力されたワンタイムパスワード（OTP）は誤りがあるか、使用済みまたは有効期限切れです。新たに生成されたOTPを入力し、ログインしてください。 (RMCFXLGN001028E)
同期ズレの時は どうしたらよいか	1. まずご利用端末の時刻設定をご確認ください。 Windows Updateにより、時刻設定（タイムゾーン）が変更されている場合もあります。 その上で、再度ログインをお試しく下さい。 2. 次節に記載しています「同期ズレ補正」を実行し、再度ログインをお試しく下さい。 3. 上記をお試しの上でも解決しない場合は、ヘルプデスクまでお問い合わせください。

2.8.2 同期ズレ補正

(1) OTP 認証画面で[同期ズレ補正]ボタンを押下してください。

Windows Internet Explorer

OTP認証画面

ワンタイムパスワード (OTP) 認証方式のお客様

[STEP 1] ユーザID/パスワード入力 >>> [STEP 2] ワンタイムパスワード入力 >>> 完了

[STEP 2]

ワンタイムパスワード (OTP) 生成ソフトで表示されている【OTP】を入力して、「OTPログイン」ボタンを押してください。

トークンID VSHM22828494

OTP [ソフトウェアキーボードを開く](#)

OTPログイン キャンセル **同期ズレ補正**

※「OTP同期ズレ」
OTP No.は、OTPの「生成ボタン」が押下された回数で
パソコン側とシステム側の同期をとっています。
そのため無用にOTP No.を生成すると、
パソコン側とセンターシステム側の回数にズレが生じ、認証ができなくなります。
これを同期ズレといいます。
このような場合、【同期ズレ補正】ボタンをクリックして補正画面へ進み、
連続して表示される2つの異なるワンタイムパスワードを補正画面に入力してください。

(2) OTP 回数同期ズレ補正画面が表示されます。

OTP トークンを起動し、表示されている「ワンタイムパスワード」を [OTP1]欄に入力してください。

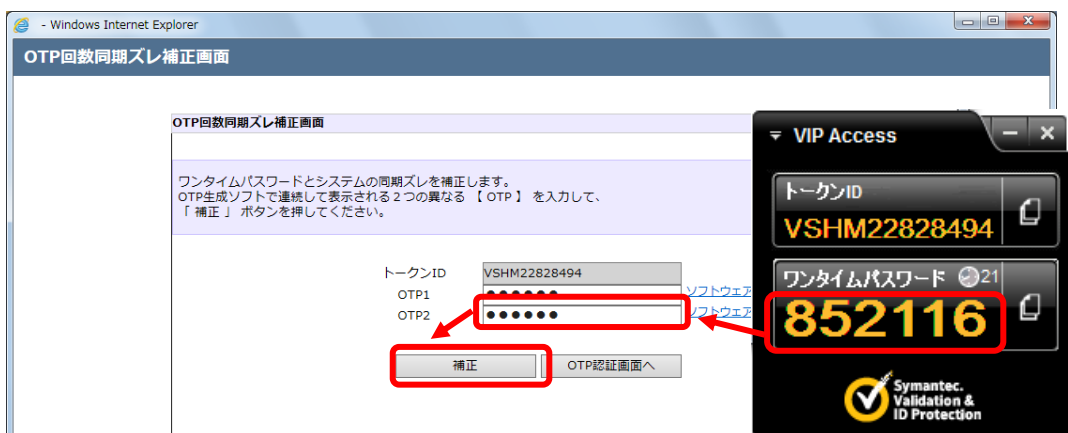


(3) 次に OTP トークンで再度生成された「ワンタイムパスワード」を、[OTP2]欄に入力し、[補正]ボタンを押下してください。

ワンタイムパスワードは 30 秒ごとに自動更新されますので、連続して生成される別々のワンタイムパスワードを[OTP1]欄、および[OTP2]欄に入力してください。

※ワンタイムパスワードは一定時間経過すると無効化されます。

無効化されたワンタイムパスワードを入力している場合、同期ズレ補正がエラーとなりますので、最新のワンタイムパスワードを OTP1・OTP2 に順次入力しなおしてください。



- (4) 同期ズレ補正が正常に完了すると、同期ズレ補正が完了した旨のメッセージが表示されます。

[OTP 認証画面へ]ボタンを押下し、ワンタイムパスワード認証画面へ戻り、再度ワンタイムパスワード認証を行い、サービスへログインしてください。

Windows Internet Explorer

OTP回教同期ズレ補正画面

OTP回教同期ズレ補正画面

ワンタイムパスワードとシステムの同期ズレを補正します。
OTP生成ソフトで連続して表示される2つの異なる【OTP】を入力して、
「補正」ボタンを押してください。

トークンID VSHM22828494

OTP1 [ソフトウェアキーボードを開く](#)

OTP2 [ソフトウェアキーボードを開く](#)

補正 OTP認証画面へ

補正が完了しました。
OTP認証画面へ ボタンで前画面に戻ったのち、再度 OTPログインを行って下さい。
(RMCFXLGN002006I)

2.8.3 同期ズレ補正に失敗した場合

[OTP1][OTP2]に誤った値を入力した状態で[補正]ボタンを押下すると、エラーメッセージが表示されます。入力内容をご確認のうえ、再入力をお願いいたします。

[OTP1][OTP2]は、以下の条件を満たす必要があります。

- 1) OTP1、OTP2 とともにワンタイムパスワード生成アプリケーションソフトで生成されたワンタイムパスワードであること。
- 2) OTP1、OTP2 とともに有効なワンタイムパスワードであること。
 - 2.1) 一度使用されたワンタイムパスワードは無効となります。
 - 2.2) ワンタイムパスワードは生成後 30 秒を経過すると無効となります。

※OTP1、OTP2 は連続して生成されたワンタイムパスワード、かつ 2 番目に生成されたワンタイムパスワードの生成後 30 秒以内であることが必要です。
- 3) 一度エラーとなった場合、OTP1、OTP2 とともに再入力をお願いいたします。

2.9 トークンの様々な利用方法について

本節では、トークンの様々な利用方法についてご説明いたします。

(1) 1 台の端末にインストールした同じトークンを複数ユーザで利用したい場合（共有）

それぞれのユーザで、「ワンタイムパスワード利用開始登録」を行ってください。

同じトークンを複数ユーザで利用することができます。

（これを**トークンの共有**と呼びます）

但し、ワンタイムパスワード認証を 10 回以上連続して失敗し、ロック状態になると、同じトークンを共有している全てのユーザで認証できなくなります。

この場合、ロックを解除する必要がありますので、お取引店またはヘルプデスクへご連絡ください。

尚、複数ユーザで共有しているトークンを利用解除する場合、

1 ユーザごとの利用解除が可能です。

利用解除していないユーザはそのトークンで継続してサービスを利用することが可能です。

(2) 2 台の端末にインストールした異なるトークンをひとつのユーザ I D で利用したい場合

ひとつのユーザ I D に対して、登録できる有効なトークン I D はひとつのみです。

したがって、複数端末にインストールした異なる（複数の）トークンをひとつのユーザ I D の認証に用いることはできません。

2 台の端末で利用したい場合は、ユーザ I D を追加していただくことで対応可能です。

(3) 一度利用解除したトークンを、そのまま再度利用したい場合

改めて利用開始登録を行うことで、再度同じトークン I D をご利用頂くことができます。

但し、ご利用端末の変更やトークンのアンインストールを行った場合など

トークン I D そのものが以前にご利用のものと異なる場合、

新たなトークン I D での利用開始登録となります。

(4) 既に他のシステムで「VIP Access Desktop」をインストールされている場合

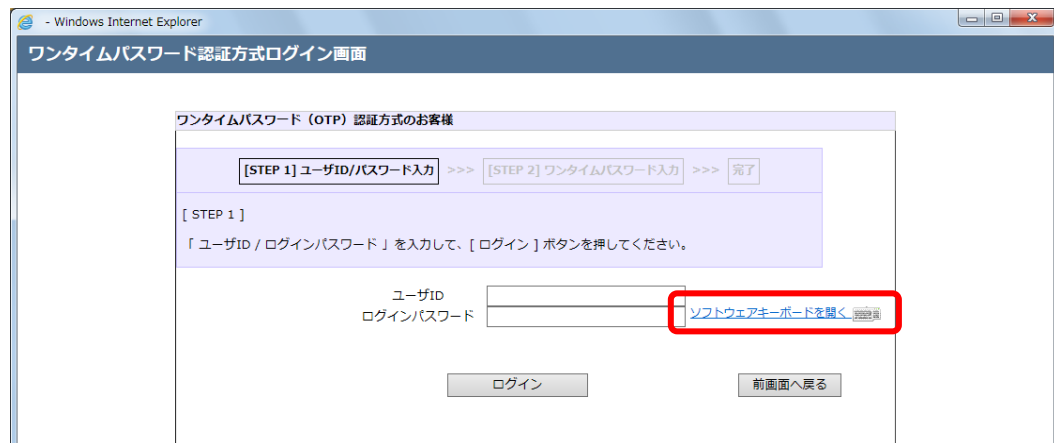
既に登録されているトークンを用いて利用開始登録・ログインを行っていただくことが可能です。

2.10 ソフトウェアキーボードの使い方

本節では、ソフトウェアキーボードの使い方についてご説明いたします。

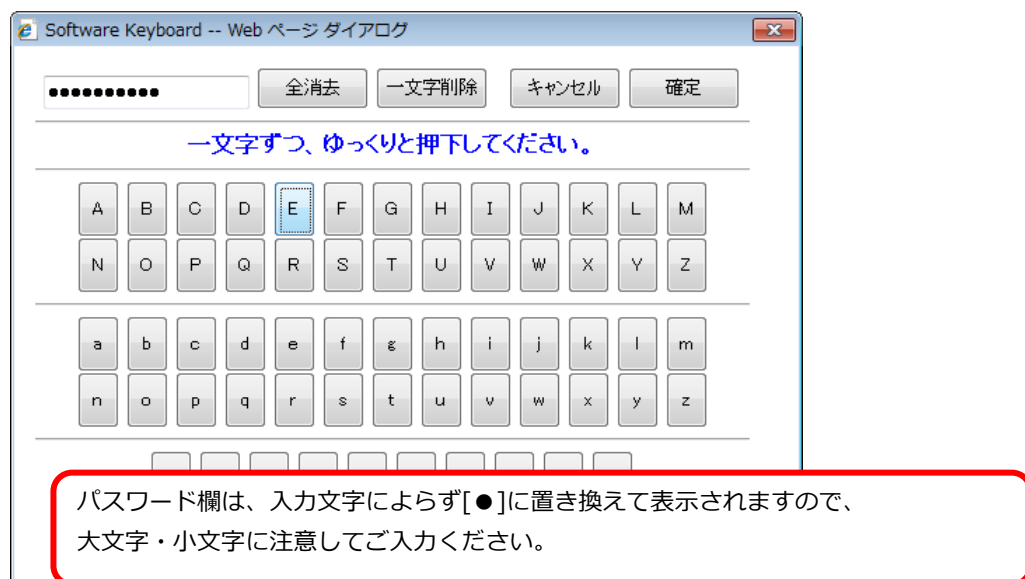
なお、ソフトウェアキーボードのご利用は、スパイウェア等の対策として安全を保証するものではありませんが、お手元のキーボードを用いた場合と比較しセキュリティレベルを向上させることを目的としております。

- (1) ログイン画面にて [ソフトウェアキーボードを開く] をクリックしてください。

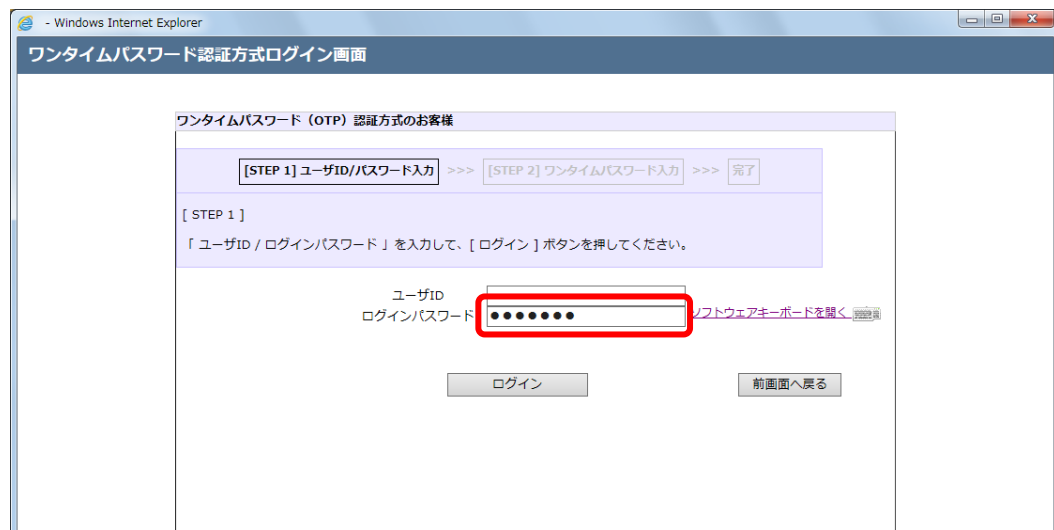


- (2) Software Keyboard 画面が表示されますので、画面上に表示されるボタンを用いてパスワードをご入力後、[確定]ボタンを押下してください。なおボタンは、一文字ずつゆっくりと押下してください。

[キャンセル]ボタンを押下した場合、入力されたパスワードが破棄され、本画面を閉じます。



- (3) ログイン画面のパスワード欄に Software Keyboard 画面で設定したパスワードが入力されます。



2.11 OTP トークンの再インストール

本サービスを利用するコンピュータ端末(OTP トークンをインストールした端末)を変更する場合は、①古いコンピュータ端末にインストールされた OTP トークンの失効処理(ヘルプデスクにて実施)および②新しい端末で OTP トークンを再インストール(お客さまにて実施)していただく必要がありますので、お取引店またはヘルプデスクへご連絡ください。

OTP トークンの失効処理を行うと、古いコンピュータ端末にインストールされている OTP トークンはご使用いただくことができなくなりますので、ご注意ください。

3 お問い合わせについて

従来電子証明書を用いて本サービスをご利用のお客様で、ワンタイムパスワード認証方式への切り替えについてのお問い合わせは、以下の宛先までお願いいたします。

お問い合わせ先	
清水銀行コールセンター	0120-0-43289（フリーダイヤル）
	電話受付時間／銀行営業日 09:00～17:00
または、お取引店やお近くの清水銀行の窓口へ	

当行ホームページ URL : <http://www.shimizubank.co.jp/>

なお、お問い合わせの際には、以下の情報をご準備いただきましてご連絡いただきますと比較的お待たせすることなくご対応を行うことが可能です。

ご契約のお客様名（法人名）	
操作をされた ユーザ ID／ユーザ名	
ご利用端末の OS	Windows7 / Windows8.1 / Windows10
ご利用端末のブラウザ	Internet Explorer 11
お問い合わせ内容の分類	①OTP トークンのダウンロード ②OTP トークンのインストール ③ワンタイムパスワードの利用開始登録 ④ワンタイムパスワードログイン ⑤電子証明書の削除 ⑥その他
お問い合わせ内容の詳細	

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。